

岸和田市議会議員候補者

いしゃ英生さん（現職）



【質問1】

Q.子どもの権利条約について

A.知っている

【質問1-1】

Q. ①とお答えの方にお聞きします。「子どもの権利条約が国際連合で1989年に採択されてから34年、日本が批准してから29年になります。そのような中、岸和田市において、子ども権利条約が、子どもはもとより、おとなである市民にも十分に周知されているとは言えません。今後、子どもの権利条約に基づく子どもの人権や子どもの性（リプロダクション・生殖・命・性の関係性など）など、地域や校区で子どもに関わるおとなや教育の場で取り組むことについてどう思われますか？

A. 地域、校区において「子どもの権利条約」の啓蒙が必要で、早期に取り組むべきです。

【質問2】

Q. 子どもの現状に対し、課題だと思うことはなんですか？課題と、課題解決のための施策をお答えください。

A. 子どもは、大人の所有物だと勘違いしている大人が多いです。大人への啓発が急務です。

【質問3】

Q. 国では昨年、子ども基本法ができましたが、岸和田市でも子どもの権利を保障する子ども権利条例が必要だと思いますか？

A. はい

【質問3-1】

Q. 質問3ではいとお答えした方にお聞きします。理由をお答えください。

A. 子ども達の気持ちを理解しない大人が多いので、岸和田子ども権利条約が必要です。

【質問4】

Q. 岸和田市の親子のつどいのひろば（子育て支援センター）をご存じですか？

A. 知ってる

【質問4－1】

Q. 岸和田市では2カ所の子育て支援センター（公・民）がありますが、同じ校区に（山側）位置しています。2カ所だけではなく全体を見通しての子育てサポートを充実するためにも増設することが必要だと思いますか

A. 必要

【質問5】

Q. 在宅での子育て(保育園や幼稚園・こども園に行っていない時期の在宅での子育て)の環境について改善する必要があると考えますか

A. ある

【質問5－1】

Q. 「ある」と答えた方は、上記環境が整備されていない原因は何だと考え、どのような取り組みが必要ですか

A. 在宅での子育て環境の実態を十分に理解されていないから。

【質問6】

Q. 岸和田市の子育て環境について（子育てをする上で、必要な地域資源や施設など）

A. 充実していない

【質問6－1】

Q. ②の充実していないとお答えした方にお聞きします。どのような取り組みをお考えですか

A. 在宅での子育て環境の実態を十分に調査して、環境改善の具体策を策定すべきです。

【質問7】

Q. 議員として子育て支援について取り組みたい施策は何ですか

A. 在宅での子育て支援を行っている NPO 法人などへの行政的支援も充実させたい。